

# 図書室だよ

No.24

発行：豊富町教育委員会・豊富町図書室／平成29年9月28日  
 お問合せ：NPO法人くらすた豊富 豊富町図書室（ふらっと★きた）Tel：82-2211  
 パソコン・スマートフォンで検索 → <http://www.lib-finder.net/toyotomi/>

## 図書室の利用について

利用時間（閲覧・返却）：9:00から21:00  
 //（カウンター受付）：10:00から20:00  
 日曜日は18:00閉館  
 貸出冊数：お一人様10冊まで  
 返却期限：2週間（返却日から1週間まで延長可能です）

## 図書まつり

平成29年10月14日（土）10:00～

今年もみなさまに楽しんでいただける図書まつりを開催します。ぜひお越しください！

10:00～ 古本市（10月14日～10月末まで）

10:00～ 本を借りて釣りゲームに挑戦しよう！  
 9/16～10/14の期間中スタンプカードを配布しています。スタンプを貯めて釣りゲームに挑戦！

10:30～ 本でトーク「本は私のパートナー」  
 ケーキとコーヒーを楽しみながら、気軽に本のおしゃべりしませんか。（要予約）参加費：300円

11:30～ カフェMOOMOO「シフォンケーキ販売」  
 夢工房 「パン販売」

13:30～ 人形劇『いきてるよ』『あかずきん』  
 人形劇団えりっこ上演会（札幌・専門劇団）  
 大人も子どもも楽しめる、本格的な人形劇をどうぞ。

## 話題の新刊

### 小説

- ☆ 月の満ち欠け/佐藤正午 第157回直木賞受賞
- ☆ 成功者K/羽田圭介 芥川賞受賞作家最新作！
- ☆ 比ぶ者なき/馳星周
- ☆ 追想の探偵/月村了衛
- ☆ 社長室の冬/堂場瞬一
- ☆ かがみの孤城/辻村深月
- ☆ さなとりょう/谷宇治
- ☆ 出会いなおし/森絵都
- ☆ 彼女の色に届くまで/似鳥鶏
- ☆ 宿命と真実の炎/貫井徳郎
- ☆ 今日のハチミツ、あしたの私 /寺地はるな



### 生活

- ☆ 鳥類学者だからって鳥が好きだと思ふなよ/川上和人
- ☆ 筋トレが最強のソリューションである/Testosterone
- ☆ syunkonカフェごはん レンジで絶品レシピ /山本ゆり
- ☆ ぐるぐる♡博物館/三浦しをん
- ☆ 感情的にならない話し方/和田秀樹
- ☆ 農家が教える 野菜の収穫 保存 料理
- ☆ 多動力/堀江貴文
- ☆ 好きをお金に変える心理学/メンタリストDaiGo



### 絵本・児童書

- ☆ うんちっち/ブレイク
- ☆ エカチェリーナ2世/迎夏生
- ☆ 12歳。～まもりたい～/辻みゆき
- ☆ 角川アニメ絵本 モアナと伝説の海/水上じろう
- ☆ きょうりゅうたちがけんかした/ヨーレンマーク
- ☆ スグわかる！まんが将棋入門  
 ルールと戦法完全マスター/羽生義治



## 司書に挑戦!! 体験学習

8月20日に、豊小3年生の白石雪華さんが道新の「小学生新聞グランプリ」に応募するため図書室に体験学習に来ました！  
 まず図書室はどんな所なのか、どんな仕事をしているのかを聞きました。「本に番号のシールがついてるのはなぜ？」など、とても鋭い質問をしていました。

その後、本棚の掃除をしたり、返された本を拭いたりしました。そしてなんと！自分で作った、絵も文章も素敵な絵本を持って来てくれて、その本を透明なカバーシールでラミネートしました。とても上手にできました！

雪華さんは、普段から図書室を利用して本に親しんでいるので、図書室を知ることを楽しんでくれていました。本のホコリ取りやラミネートなどが楽しかったそうです！



## ピック★アップ作家

朝倉 かすみ（1960年8月10日生まれ） 57歳

北海道小樽市出身。学生時代は石狩市で過ごしたのち様々な職を経験。2003年「コマドリさんのこと」で第37回北海道新聞文学賞 受賞。

人と違った視点を活かし、40代で小説家デビュー。風水がきっかけで始めた園芸で、気力が湧いてきたため作家にチャレンジ。繊細な観察眼と読みやすい文章で、独特な文体が魅力の作家さんです。

2004年第72回小説現代新人賞 受賞。

2009年第30回吉田英治文学賞新人賞 受賞。

★図書室 F 棚 でコーナーを展開しています。北海道を舞台にしている作品が多いのでぜひ、読んでみて下さい。



## ふら★オシ本

### ラジオラジオラジオ! / 加藤千恵

地元のインターネットラジオ局でパーソナリティをする二人の女子高校生の青春物語。

試験勉強をしながらラジオを聞いていた頃とも重なって、自分に置き換えるのが簡単にできました。あの時こういこともあったな～と思いだされ

時代は違えど、学生の頃、考えてることってそんなに変わらないな、と思わずにやにやしてみたり（笑）ハラハラドキドキはないけども、甘酸っぱい気持ちになれる作品です。

作者は旭川市出身で実際にラジオのパーソナリティをしたこともあるので、そのお声を聞いたことあるかもしれませんよ。

